

<p style="text-align: center;">Devotion Guide/ユースマナ</p> <h1 style="text-align: center;">Youth Manna</h1> <p>マルコ1:35 さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。</p>	<p style="text-align: right;">2022/7/18(月)</p> <p style="text-align: center;"><b>ヨハネ5:19-30</b></p> <p>24v「永遠のいのちを持ち、さばきにあうことがなく、死からいのちに移っています。」</p> <p>私たちがみことばを読み、それを受け入れる、そして神様を信じる、これってどんないいことがあるだろう？私はクリスチャンになる前、「神様を信じたら良いことが起こる、良い人になれる」そんな世の中の、目に見える変化が起こると思っていた。もちろん神様を信じることで、良い方向に変わることはたくさんある。でも真の恵みは、主のことばを聞き入れることで、私たちが「赦され救われる」ことなんじゃないかと思う。</p> <p>私たちが神様に与えられている特権を、思い巡らす1週間にしよう！</p>	<p style="text-align: right;">2022/7/19(火)</p> <p style="text-align: center;"><b>ヨハネ5:31-47</b></p> <p>今日は、イエス様のことをもっと知ることが出来るように祈ってから聖書を読み始めよう。</p> <p>ユダヤ人たちはイエス様が神様をご自分の父と呼び、ご自分を神と等しくされるのに対して激しく怒っていました(18)。そんなユダヤ人たちに対して、イエス様はご自分が何者であるのかを誰が(何が)証しているかと語っていかな？33-39を読んで確かめよう！</p> <p>イエス様はご自分を証しするものを以下の4つだと言っているね。①バプテスマのヨハネ②イエス様が行っているわざ③父なる神様④聖書</p> <p>39節をもう一度読もう！聖書はイエス様について書かれている書物だと言っているね。つまり、私たちがイエス様をもっともっと知っていくために、聖書が与えられているということなんだ！熱心に、情熱を持って聖書を読んでいけるように祈ろう！</p>	<p style="text-align: right;">2022/7/20(水)</p> <p style="text-align: center;"><b>ヨハネ6:1-15</b></p> <p>この奇跡は4つの福音書すべてに記されている。いやしの奇跡を目撃した大勢の群衆が、イエスのもとに集まってきた。イエスはこの地域をよく知るピリポに向かって、「どこからパンを買ってきて…食べさせようか」と尋ねられた。弟子たちが、この状況の解決が「どこから」来ると考えているか試したのである。</p> <p>イエスは、少年が差し出したわずかなものを用いて感謝の祈りを捧げ、全ての人が十分に食べて余るほどに与えられた。神様は、無意味にも思えるような小さな力も、大きなわざとしてくださる。</p> <p>私たちの小さな力を、神様は大きなわざにしてくださることを信じよう！</p>
<p style="text-align: right;">2022/7/21(木)</p> <p style="text-align: center;"><b>ヨハネ6:16-33</b></p> <p>パンの奇跡を体験または見聞きした多くの人々がイエスのところに集まってきた。これはイエスを救い主だと信じて集まったのではなく、パンが食べられる、奇跡が見られるとして集まっていた。</p> <p>人は神の奇跡を見たら信じる、信じられると思ってしまいそうになるが、信仰とはそんな簡単なものではないことが分かる。目に見えないものを信じてこそ信仰なのである。</p> <p>イエスの十字架による罪の救い、永遠の救いという最高に価値あるものを受け取り続けよう。</p>	<p style="text-align: right;">2022/7/22(金)</p> <p style="text-align: center;"><b>ヨハネ6:34-40</b></p> <p>▶群衆とイエスの会話の続き。パンと魚をもらった人々は、イエスが語る【いのちのパン】を欲しがった(34)。人々はマナのような物質が与えられると思っていたが、何とイエス自身が【いのちのパン】だった。</p> <p>▶イエスを主と信じる人には永遠のいのちが与えられる。それこそが、イエスが生まれてきた使命だった。イエスの揺らぐことのない使命は、神様がどれほど私たちを愛しておられるかを示している。</p> <p>▶しかし、人々はイエスを信じなかった(36)。信じるとは何なのだろう。ヨハネの福音書は福音書の中で"信じる"ことについて1番多く書かれている。ぜひデボーションを続けて"信じる"ことについて聖書から知ろう！</p>	<p style="text-align: right;">2022/7/23(土)</p> <p style="text-align: center;"><b>ヨハネ6:41-59</b></p> <p>イエス様は、ご自身が「天からくだってきたパン」と語り、イエス様を遣わされた父なる神様のことや、罪の赦しのために十字架にかけられることも語っていたね。</p> <p>ただ、人々の反応はあまりよくなかった。お父さんのヨセフのことも知っている分、イエス様が神様の子だと信じるのができなかったんだ。私たちも見えているものや、聞こえてくるうわさに心がかたむいてしまう時があるんじゃないかな？</p> <p>主にあって目が開かれた者となるように祈ろう。イエス様を信じて従い、一緒に歩む選びをしていこう！</p>	<p style="text-align: right;">2022/7/24(日)</p> <p style="text-align: center;"><b>ヨハネ6:60-71</b></p> <p>多くのユダヤ人や弟子たちは、自分たちが思い描いていたメシアの姿とイエス様が違うことに文句を言った。</p> <p>イエス様が語られたことばは「霊であり、またいのち」なので御霊によって、聖霊によって信じる者にしか理解は出来なかった。イエス様にどれだけ近づこうとしても、御霊によって信じるのがなければ、イエス様を知ることはできない。</p> <p>私たちは、自分が理解したいようではなく、イエス様が私たちに伝えたいと願っておられることを聞こうとしているだろうか。</p> <p>「いのちを与えるのは御霊です。肉は何の益ももたらしません。」</p> <p>自分の力ではなく、聖霊の助けによってイエス様を知ることが出来るように祈ろう。</p>